

東京藝術大学音楽研究センター 所蔵

ベートーヴェンの19世紀楽譜 公開・講演・演奏

◆ 公開資料 ◆

・ **ベートーヴェン** 《ゲラートの詩による6つの歌曲》 作品48

* 初期出版譜（ジムロック社、1835年頃?）

・ **ベートーヴェン** 《弦楽四重奏曲変ホ長調》 作品127

* 19世紀出版譜（ジョット社、1865~74年?）

入場無料

（講演・演奏のみ要申込、抽選で200名）

藝大フレンズ賛助金助成事業

【展示】

[日時] 2015年8月29日（土）～9月7日（月）10:30～16:40

* 29日は10:00～11:40 および16:00～17:40

* 30日は休室

[会場] 東京藝術大学音楽研究センター（音楽学部構内）

【講演・演奏】

[日時] 2015年8月29日（土） 12:30開場 13:00開演

[会場] 東京藝術大学第6ホール（音楽学部構内）

* 入場申込み方法については裏面をご参照ください。

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8

◆ JR上野駅（公園口）・鶯谷駅（南口）、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分

◆ 京成線上野駅、東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅より徒歩15分

【主催】 東京藝術大学音楽研究センター

【お問い合わせ】 東京藝術大学音楽研究センター Tel: 050-5525-2379 www.geidai.ac.jp/labs/onken/

東京藝術大学音楽研究センター所蔵 ベートーヴェンの19世紀楽譜 公開・講演・演奏

東京藝術大学音楽研究センター所蔵の楽譜資料のうち、2014年に公益財団法人青山文化財団による助成を得て購入された《ゲラートの詩による6つの歌曲》作品48および《弦楽四重奏曲変ホ長調》作品127の初公開・展示を行います。これらはいずれも19世紀に由来する出版譜であり、本センターの所蔵資料の中では特に古いものに属します。はたして、それぞれの具体的な出版年代、また資料的価値はいかに？展示期間初日には、日本を代表するベートーヴェン研究者である本学楽理科の土田英三郎教授による「鑑定報告」（講演）と、本学大学院生による同曲の当時の出版譜による演奏もご紹介します。

一般にはあまり知られていない音楽資料の年代判定方法をかいま見られると同時に、一冊の楽譜から得られる知識の意外な多さと、生の音楽資料に触れる面白さを実感していただければ幸いです。

◆ 公開資料 ◆

SECHS LIEDER von Gellert, am Klavier zu singen, dem Herren Grafen Browne zugeeignet von LUDWIG VAN BEETHOVEN. Bonn: Simrock [c1835?].

Quatuor pour 2 Violons, Alto et Violoncelle, composé et dédié à son Altesse Monseigneur LE PRINCE DE GALITZIN, PAR Louis van Beethoven. OP: 127. Mayence: Schott [1865-74?].

◆ 出演者・講演者プロフィール ◆

土田英三郎（講演）

音楽学者。1952年東京都生まれ。東京藝術大学音楽学部楽理科教授。専門は西洋音楽史、音楽理論、とくに18～19世紀の音楽形式と音楽形式論の歴史、交響曲の歴史、作曲家研究としてはベートーヴェンとブルックナー。著書に『ブルックナー』（新潮文庫）、共編著に『ベートーヴェン事典』（東京書籍）、『転換期の音楽』（音楽之友社）、共監訳に『新グローヴ オペラ事典』（白水社）など。現在、M. E. ボンズの『言葉のない修辞学：音楽形式と弁論のメタファー』を翻訳中。



©池上直也/サントリーホール

Quartet Arpa（弦楽四重奏）

2013年に東京芸術大学で結成。和光大学ポブリホール鶴川で若き演奏家による「水曜午後の音楽会」、芸大定期「室内楽」などの演奏会に出演。また、富山室内楽フェスティバルにて、美術館でのコンサート、学校アウトリーチなどを行う。これまでに、川崎和憲、上森祥平、川本嘉子、山崎貴子の各氏に師事。また、岡山潔、原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、カルテット・エクセルシオの各氏に指導を受ける。松尾学術振興財団より助成を受けている。サントリーホール室内楽アカデミー第三期フェロー。メンバーは写真左より伊東裕、古賀郁音、小川響子、戸原直。



宮下大器（テノール）

東京藝術大学声楽科卒業。卒業時に同声会賞受賞。2013年「芸大メサイア」、芸大合唱定期バッハ《クリスマス・オラトリオ》のソリストを務める。その他にもモーツァルト《ハ短調ミサ》、ベートーヴェン《第九》、ヴェルディ《レクイエム》、などのソリストを務める。これまでに樋口巧、河野克典の各氏に師事。現在同大学院在籍。



畑めぐみ（ピアノ）

都立芸術高等学校（現都立総合芸術高校）、東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を経て、現在同大学院音楽研究科修士課程に在籍。第10回堺国際ピアノコンクール第5位。第34回コンセル・ヴィヴァン新人オーディション優秀賞受賞。藝大フィルハーモニアと協演。2013年青山財団奨学生。現在大学院でティーチングアシスタントを務める。これまでにピアノを小池節子氏、ピアノ及びピアノデュオを角野裕氏に師事。

◆ 講演・演奏会（8月29日） 入場申込み方法 ◆

ご入場希望の方は下記の各項目をご記入の上、メール、ファックス、葉書のいずれかにてお申込みください。

①お名前（1回につき1名まで）* ②住所* ③電話番号 ④メールアドレス（*の項目については必須）

メール：onken.moushikomi@gmail.com（担当：濱松、大島） ファックス：03-5685-7801

宛先：〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学音楽研究センター

*抽選で200名までご入場いただけます（うち50名分は藝大フレンズ会員限定枠）。お申込期限は8月18日（火）正午、葉書の場合は8月18日（火）本センター必着となります。

*お申込みだけではご入場いただけません。ご入場いただける方には、8月18日以降に入場券を発送し、通知に代えさせていただきます。

*申込はお一人1回まででお願いいたします。やむを得ない事情なく2回以上申し込まれた場合、抽選の対象外となる場合がございます。

*抽選方法に関するお問い合わせにはご対応しかねます。あらかじめご了承ください。